

PCB廃棄物に係る紛失・不適正処分・不法投棄の事例

(自治体アンケート結果から)

前回の検討委員会においてこれまで不法投棄等により高濃度 PCB 廃棄物が不明となった事例を整理することとされたことから、平成 20 年度から令和 2 年 12 月末までの期間に発生した PCB 廃棄物に係る紛失事案、不適正処理事案、不法投棄事案について都道府県・政令市から報告された事例をとりまとめた（東日本大震災の影響により発生した紛失等の事案を除く）。

1. 紛失事例

年度	件数	紛失した PCB 廃棄物の台数・件数							
		変圧器・コンデンサー等（件、台）				安定器		絶縁油（件）	その他汚染物等（件）
		件数	高濃度	低濃度	濃度不明	（件）	（台）		
平成20年度	34	33	49	5	—	1	170	—	—
平成21年度	47	46	51	23	—	1	14	—	—
平成22年度	42	37	47	16	—	5	51	—	—
平成23年度	35	28	28	14	—	7	302	—	—
平成24年度	51	40	38	44	—	4	62	3	4
平成25年度	46	39	18	30	17	4	124	1	2
平成26年度	47	43	34	14	19	2	123 注1)	1	1
平成27年度	58	52	43	17	25	4	133	0	2
平成28年度	57	45	33	15	32	7	14	1	4
平成29年度	30	24	13	16	6	4	39	0	0
平成30年度	24	16	2	5	16	5	34 注2)	2	1
令和元年度	23	19	2	7	9	2	5 注1)	1	1
令和2年度 (4月～12月)	15	11	9	0	3	2	0 注3)	0	2

注 1) 1 件の台数、他は台数不明； 注 2) 2 件の台数、他は台数不明； 注 3) すべて台数不明

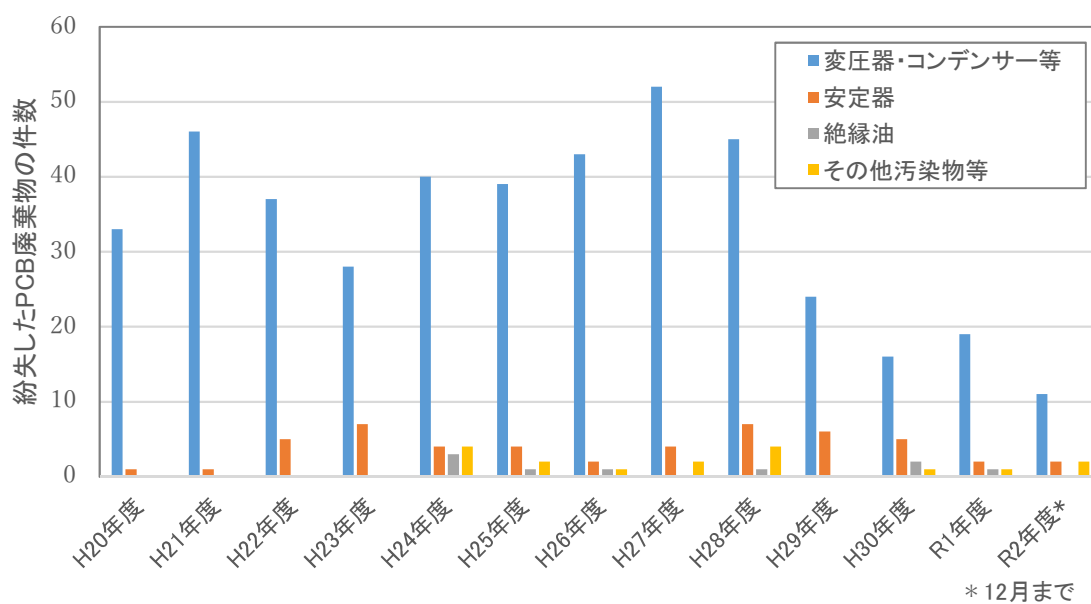


図 1 紛失事例（件数）

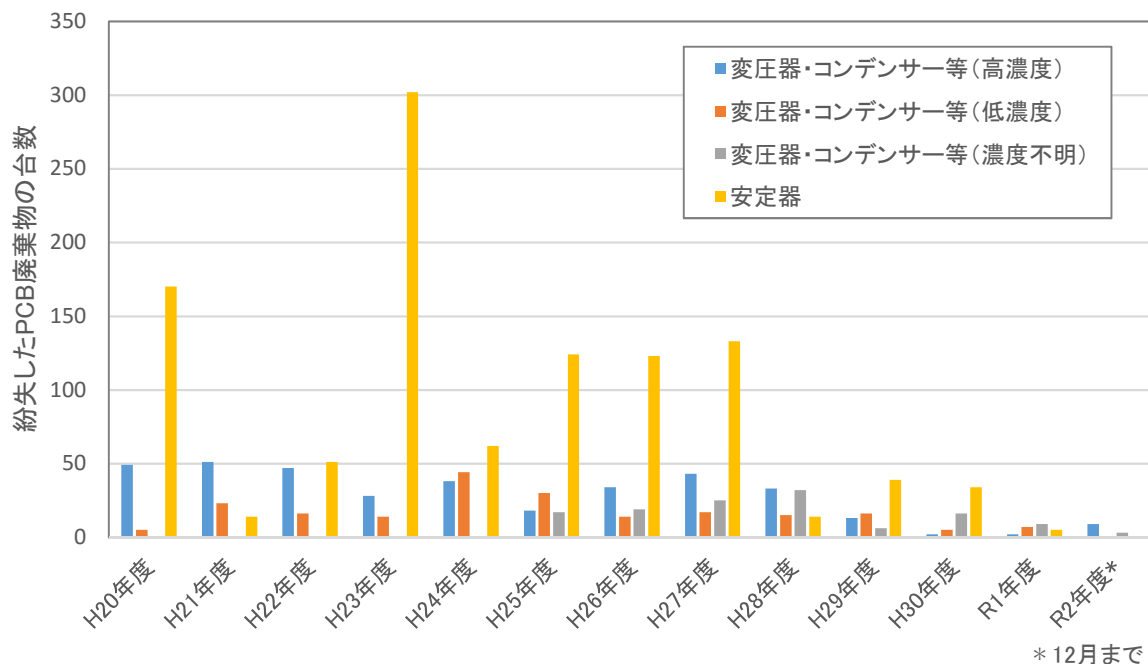


図2 紛失事例（台数）

【平成 30 年度以降の具体的な事例（抜粋）】

<誤認>

- 保管中の PCB 廃棄物の確認したところ、管理していた番号表記が間違っており、PCB が含まれると認識していた廃棄物は PCB 不含有と判明し、PCB が含まれる廃棄物（開閉器）が見当たらないことが判明した。（低濃度）
- 微量 PCB 含有の可能性があるコンデンサー 3 台が紛失。過去に分析して非 PCB であったコンデンサーを有価売却した際に未分析のコンデンサー 3 台についてもまとめて売却してしまったものと思われる。（低濃度）

<建屋等の解体時>

- PCB 廃棄物の保管状況調査時にコンデンサー 3 台が紛失していることが判明。保管場所の建物の解体工事实施時にスクラップとして処分されたものと推定される。（濃度不明）
- 保管していた PCB 廃棄物（低濃度変圧器 1 台、コンデンサー 1 台）が紛失。前年度に実施した建物解体時に他の廃棄物と一緒に撤去された恐れがあるとの連絡があった。（低濃度）
- 高校の解体時にあらかじめ取り外して保管していた PCB 使用安定器 5 台を清掃業者が誤って搬出した。（濃度不明）

<災害>

- 豪雨災害により保管事業場が浸水し保管していた低濃度 PCB 廃棄物の一部が流失した。（低濃度）

<盗難>

- PCB 保管場所に一時保管していた解体物（鉄、アルミ、銅線等）が保管中の変圧器 2 台とともに盗まれていたことが発覚した。（濃度不明）
- 屋外の鉄板の上に低濃度 PCB 混入の高圧トランス 2 台を置きビニールシートで覆って保管していたが、正月の休暇中にこの高圧トランスが紛失していることに気付いた。（低濃度）

2. 不適正処分事例

年度	件数	不適正処分された PCB 廃棄物の台数・件数							
		変圧器・コンデンサー等 (件、台)				安定器		絶縁油 (件)	その他汚染物等 (件)
		件数	高濃度	低濃度	濃度不明	(件)	(台)		
平成20年度	24	18	7	13	—	6	32	—	—
平成21年度	15	14	4	59	—	1	214	—	—
平成22年度	22	19	9	21	—	3	74	—	—
平成23年度	32	27	5	48	—	5	162	—	—
平成24年度	37	29	18	39	—	4	251	1	3
平成25年度	28	22	29	22	11	2	348	3	1
平成26年度	35	21	12	32	18	2	175	2	10
平成27年度	29	23	7	32	39	2	1,133	2	2
平成28年度	28	22	5	28	6	0	0	3	3
平成29年度	35	26	5	18	7	3	72	4	2
平成30年度	12	10	2	12	4	1	181	0	1
令和元年度	19	11	0	8	4	5	1 注1)	2	1
令和2年度 (4月~12月)	15	10	0	9	2	4	2 注1)	1	0

注1) 1件の台数、他は台数不明

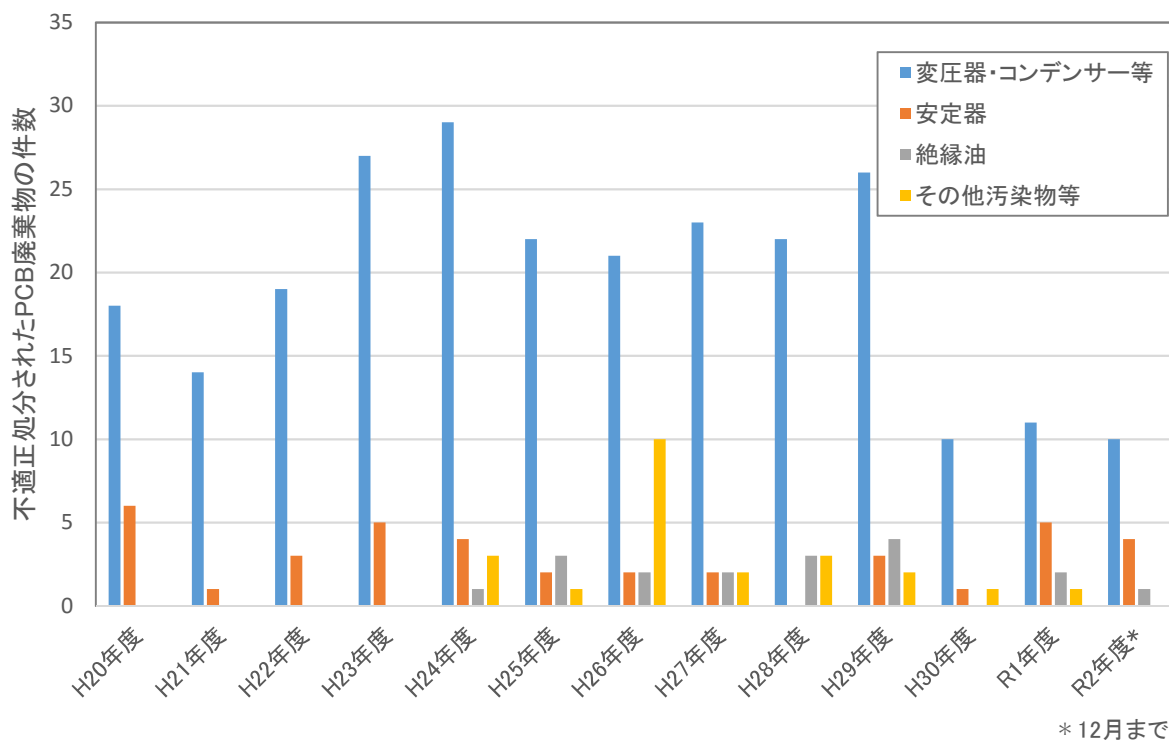


図3 不適正処分事例 (件数)

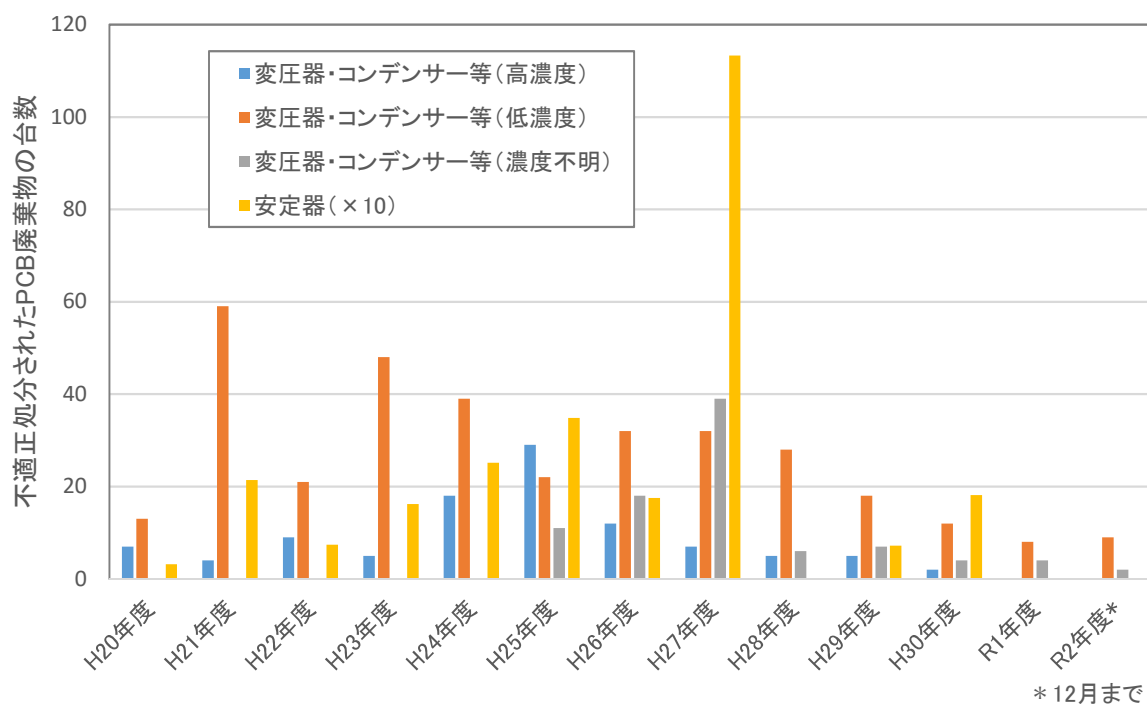


図4 不適正処分事例（台数）

【平成30年度以降の具体的な事例（抜粋）】

<確認不足>

- 低濃度 PCB を含有したコンデンサー 1 台を PCB 非含有のコンデンサーとともに処分した。（低濃度）
- PCB 非含有コンデンサーと高濃度 PCB 含有コンデンサーを 1 台ずつ保管していたが、非含有コンデンサーを再生燃料油・鉄くずとして売却した際に機器を取り違えて高濃度 PCB 含有コンデンサーを売却した。（高濃度）
- 保管中の PCB 使用安定器 17 個と使用中の PCB 使用安定器 164 個を 4 回実施した照明設備交換工事の際に非 PCB 使用安定器や非 PCB 使用コンデンサーとともに工事業者に引き渡した。（高濃度）
- 照明補修工事を行った際に蛍光灯安定器 197 台のうち PCB 使用安定器 1 台が所在不明となったと報告あり。その後の追跡調査で、他の非 PCB 撤去処分品とともに搬出してしまい、工事下請け業者を通じてスクラップ業者に売却されていたことが判明。（高濃度）

<情報伝達不足>

- PCB 使用安定器の存在を知っていた施設管理部署と当該施設の工事発注を行った部署が異なっていて情報共有がないまま解体工事が行われ、PCB 含有安定器が鉄くずとして処分された。（高濃度）
- 保管者が当該保管場所を賃借していた第三者に PCB 廃棄物の存在を知らせないまま PCB 使用安定器を他の廃棄物と同一に保管していたところ、JESCO 以外の産業廃棄物処理業者に処理を委託した。（高濃度）

- キュービクルの改修時に併せて古いトランス（低濃度 PCB 含有）を更新した。その際に新しいトランスの納品業者が通常の商習慣の中で誤って古いトランスを持ち帰り処分してしまった。（低濃度）
- ドラム缶に保管していた PCB を含有する廃油（約 140L）を従業員の認識不足から適切な処理を行わずに排水処理施設に投入してしまった。（低濃度）
- 使用中の低濃度 PCB 含有変圧器の交換工事で電気事業者が当該変圧器を持ち帰った。電気事業者は当該変圧器から絶縁油を抜き取り、絶縁油は産業廃棄物として処分、当該変圧器本体は金属として売却したとのこと。（低濃度）

<制度認識不足>

- トランスの PCB 油（低濃度：50mg/kg）のみが保管され、筐体は既に有価物として処理されていた。（低濃度）
- 低濃度 PCB 廃棄物に該当するコンデンサーを PCB 廃棄物の処理業の許可がない業者に処理を委託した。金属加工業者が抜油し、本体部分は製鉄業者へ、PCB を含む油は再生利用業者へ売却されていることが判明した。（低濃度）
- 変圧器の油を入れ替えしたため、PCB 使用製品ではなくなったと報告された。（低濃度）
- 事業地内に多くの PCB 含有疑いの機器が置かれていた。PCB 含有廃棄物とは知らずに油は抜油後にボイラーで燃やしてしまったとのこと。（濃度不明）
- 電気事業者の知識不足により PCB 含有の外付けコンデンサーが誤廃棄されていた。（高濃度）

3. 不法投棄事例

年度	件数	不法投棄された PCB 廃棄物の台数・件数							
		変圧器・コンデンサー等（件、台）				安定器		絶縁油（件）	その他汚染物等（件）
		件数	高濃度	低濃度	濃度不明	（件）	（台）		
平成20年度	5	4	6	6	—	1	20	—	—
平成21年度	9	9	4	8	—	0	0	—	—
平成22年度	5	5	4	0	—	0	0	—	—
平成23年度	5	5	4	13	—	0	0	—	—
平成24年度	5	5	3	3	—	0	0	0	0
平成25年度	6	6	5	1	2	0	0	0	0
平成26年度	10	10	10	7	19	0	0	0	0
平成27年度	4	4	3	2	2	0	0	0	0
平成28年度	8	7	7	5	12	0	0	0	1
平成29年度	5	3	0	2	1	1	12	1	0
平成30年度	7	6	6	6	1	1	30	0	0
令和元年度	2	2	3	4	0	0	0	0	0
令和2年度 (4月～12月)	4	4	2	1	1	0	0	0	0

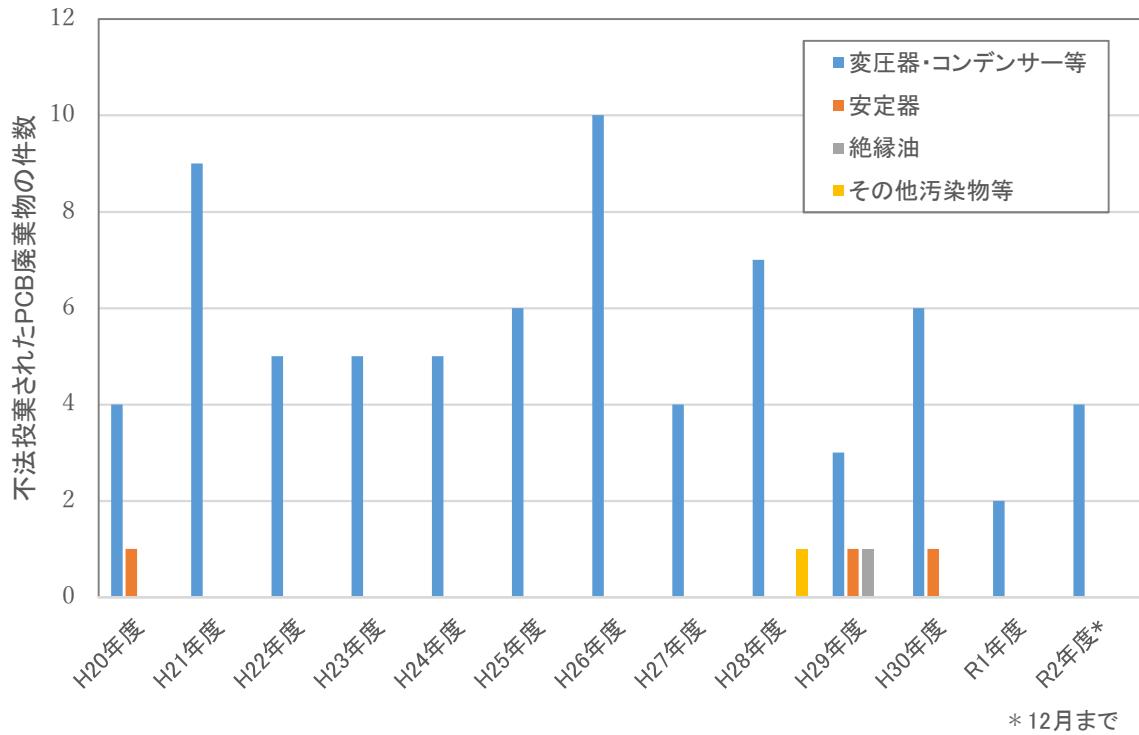


図5 不法投棄事例（件数）

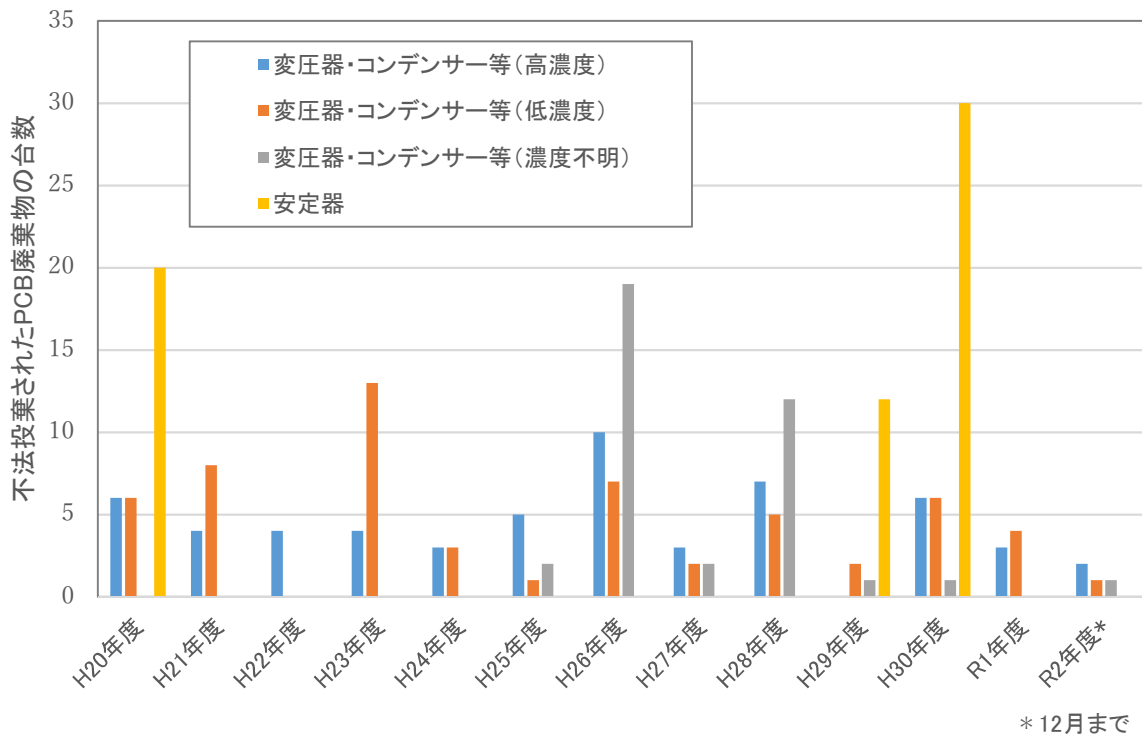


図6 不法投棄事例（台数）

【平成 30 年度以降の具体的な事例（抜粋）】

<清掃等の作業中に発見>

- 清掃員が清掃作業中に敷地内の植栽の中に高濃度 PCB 廃棄物コンデンサー 1 台が投棄されていることを確認した。（高濃度）
- 地元住民が行う清掃活動で高濃度 PCB が含まれたコンデンサー 4 台が発見され、管理している土木事務所が他のゴミとともに回収した。（高濃度）
- 地籍調査で土地の草刈りを行ったところ多量に不法投棄された廃棄物が確認された。その中から低濃度コンデンサー 1 台の不法投棄を発見した。（低濃度）

<パトロールで発見>

- 廃棄物不法投棄監視パトロールにより、農道沿いの崖に不法投棄されたコンデンサーを発見した。（濃度不明）
- 普段パトロール中に道路で拾ったごみの一時置き場として使われている清掃センターの小屋でコンデンサーを発見。銘板は剥がされ、クラックが入っていて中身は流れ出ていた。分析したところ高濃度。（高濃度）

<その他>

- 市営住宅に隣接した空き地にコンデンサー 1 台、変圧器 4 台、遮断機 1 台が放置されていた。（濃度不明）
- 道路側溝に不法投棄されていたコンデンサーを発見した。（濃度不明）